

工雲会会報

発行所
島根県出雲市上塩冶町420
出雲工業高校工雲会
編集発行人
多々納 剛人
印刷所
有限会社 伊藤印刷



工雲会会長挨拶

会長 多々納 剛人

会員の皆さま、そして関係者の皆さまには日頃より工雲会の運営に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

これまで出雲工業高校は地域の基盤を支える多くの専門人材を輩出してまいりました。

現在、私たちが直面している社会の課題は多岐にわたりますが、特に人口減少や地域課題の解決において、工雲会の果たす役割は大きなものとなっております。

工業高校は、地域社会との連携を強化し、地域課題への解決を図り、持続可能な社会の構築に貢献できる人材の育成を図って行く必要があります。今後は、後援会として学生たちが充実した学び舎で、このような将来的な社会の要請に応えるために不可欠である質の高い教育を受け

ることができるようDXの推進やAIの活用など、最新の技術とトレンドに対応し、学生たちに高い専門性を身につけてもらうため、様々な面でサポートを行ってまいりたいと思います。そして、その成果が地域社会にも良い影響をもたらすことを信じています。

最後に、皆さまと共に協力し、出雲工業高校が更なる飛躍を果たすために、工雲会としての連携と協力を心よりお願い申し上げます。ご挨拶といたします。



ものづくりコンテスト 全国大会を経験して

建築科三年 池田直輝

私は、ものづくりコンテスト中国地区大会（木材加工部門）で島根県勢として初優勝をし、第23回ものづくりコンテスト全国大会（木材加工部門）に出場しました。全国の舞台では、良い緊張感を持って、大会本番に挑むことができました。結果としては、敢闘賞という結果でした。練習の成果を完全に発揮できなかった部分もあり、少し悔しい結果となりました。



りましたが、本番では精一杯頑張ることができて、後悔のない大会となりました。

この大会や練習を通して、木材加工の知識や技術が格段に向上しました。今後は、建築の分野に進学するので、この経験を活かしながらも新たな知識や技術を学びたいと思います。

そして、残された時間では、後輩たちにこの経験や知識や技術を繋いでいきたいと思っています。ご指導いただいた先生方、支えてくれた保護者にはとても感謝しています。ありがとうございました。



第二十九回工雲会総会のご案内

期日：令和6年8月24日（土）
総会 17時より
総会終了後 懇親会開催
会場：ラピタウェディングパレス

令和6年に工雲会総会の開催を予定しております。

内容等の詳細が決まりましたらホームページ等でお知らせ致します。

第二十九回総会・懇親会は平成九年～平成十四年三月の卒業生の皆さんにお世話になります。

校内事務局 渡部 俊、石飛 秀次、
刑部 聖
0853-21-3131

出雲工業高校工雲会
ページのQRコード
です。



会報のバックナンバーや住所変更の案内などを掲載しています。ぜひご覧ください。

ご挨拶

校長 松原紀夫

工雲会員の皆さまには益々ご健勝で活躍のことと存じます。また、平素より本校の教育活動に格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

この場をお借りして今年度の学校活動および近況をご報告します。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策の転換期となりました。マスクの着用や手指消毒などの制約が緩やかに「濃厚接触者」という位置づけもなくなりましたので、本人に発熱等の風邪症状があるかが欠席および受診を勧める判断となつていきます。今年度、本校では新型コロナウイルス感染症による感染拡大はありませんでしたが、インフルエンザの流行で学級閉鎖を余儀なくされ、十月には一年生一クラス、十一月三年生一クラスと二年生一クラス、十二月には青雲寮を閉鎖しました。今後も感染症流行の兆しがあれば、マスクの着用を呼びかけ、教室の換気など基本的な感染症

対策を心掛け、教育活動を止めないよう努めたいと考えております。

今年度の学校行事は、校内の感染状況を鑑みながらできる限り計画通りに行うことができました。二年生の県外企業見学については、令和二年度中止、令和三年度県内遠足に変更、令和四年度一泊二日中国地区で実施と、コロナ禍で生徒に有意義な経験をさせてあげられませんでした。また、四年ぶりに計画通り二泊三日で関西方面へ行くことができました。

二年生のインターンシップも五十九社のご協力を得て三日間行うことができました。また、これまで九月下旬に行ってきた工雲祭を今年十月十一日〜十三日で行いました。文化祭の模擬店も販売時間を分ける工夫などを行い、混雑を避け開催することができ、生徒たちが目的の商品を笑顔で買っている姿を見て感動しました。

来年度は、本校創立八〇周年となります。本校はこの三〇年で工雲会館、新体育館、新校舎・実習棟の建設と素晴らしい教育環境を整えていただいております。現在、周年事業に向けて実行委員会を立ち上げ、実行委員長を多々納剛人工雲会会長にお引き受けいただいております。節目の年に本校生徒の今後に活かせる事業となればと考えております。

学校ホームページも昨年末にリニューアルしました。閲覧側の端末に合わせて、縦長、横長に表示できるようにいたしますので、ぜひご覧ください。利用者別メニューの「卒業生の皆さまへ」を選んでいただきますと工雲会のページがあり、本会報のバックナンバーを見ることが出来ます。

最後に、会員の皆さまの益々のご活躍と工雲会のご隆盛をお祈りするとともに、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶と

令和5年度の進路状況について

進路指導部長 勝部寛明

工雲会の皆さまには、平素より出雲工業高校の教育へのご理解と、進路活動へのご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、今年度は新型コロナウイルス感染症が第5類に移行し、求人動向が懸念されていましたが、ここ数年の傾向通り今年度も有効求人倍率が増加するという結果となりました。今年度の高卒新卒の求人倍率(全国)は約3.3倍となつております。バブル期並みの超売り手市場です。最大の要因は少子化にあると考えられますが、大卒の求人倍率が横ばいであることを踏まえると、大学や専門学校へ進学する高校生が増えたということも原因としてあると考えています。このような状況の中、専門学校である本校には、その高い専門性を求め、今年度も県内外から多くの求人が届きました。県内271社(求人

数482名、県外918社(同1546名)が12月末までの数字です。一社から複数の職種の求人があることが昨年から

から続く傾向となっております。本校3年生の就職希望者数から計算すると県内の求人倍率は約8.5倍、県外は90.9倍となりました。全体でも27.4倍という高倍率です。これは卒業生の皆さまが県内外において活躍され、作り上げてこられた信頼という名の伝統、そして専門的な知識と技術を身に付けることができる実践重視の本校の教育内容への地域の方々からの期待の表れだと考えています。今後も出雲工業高校という付加価値を活かした進路指導を行っていくと考えております。

《R5年度 就職状況》

今年度は、79名の生徒が就職を希望しました。公務員も含め、売り手市場ではありましたが、全員が11月までに内定、合格をいただくことができました。売り手市場の中で、生徒たちにとってより良い選択ができるように企業見学や企業説明会などの進路活動を充実させていこうと思っております。

《R5年度 進学状況》

現在およそ3割の生徒が進学を希望しています。多くの生徒が工学系の進路を選択し、合格を勝ち取っています。

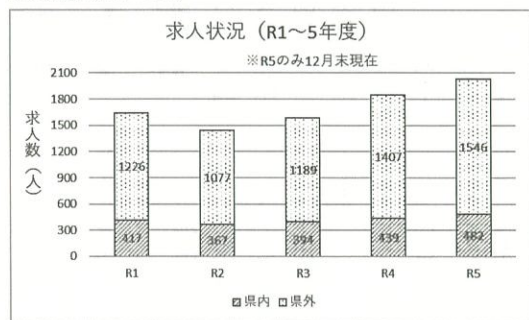
進学を希望する生徒は増加する傾向にありますが、県内には上級学校はそれほど多くはありません。どこに進学しても、いずれは県内企業に就職してもらえらるよう、地元企業の紹介を続けていこうと思っております。

今年度も多くの生徒が工雲会に入会いたします。今後とも在校生ともども温かいご指導を賜りますようお願いいたします。

3年生進路状況(令和5年12月末現在)

科	在籍	就職				その進路未定	進学			
		県内	県外	公務員	計		大学	短大	各種学校	計
機械	30	18	1	2	21	0	2	0	7	9
建築	36	17	7	2	26	0	3	1	6	10
電機	30	17	8	0	25	0	3	0	2	5
電子機械	21	5	1	1	7	3	6	0	5	11
計	117	57	17	5	79	3	14	1	20	35
%		72.2%	21.5%	6.3%	67.5%	2.6%	40.0%	2.9%	57.1%	29.9%

求人状況(R1-R5)



弓道部



弓道部は男子20名、女子6名の計26名で活動をしています。私たちはとても仲が良く、皆で声を掛け合っており、お互いを教え合い切磋琢磨して弓を引いています。令和5年度の新人戦では男子個人で1位・2位、選手権大会では男子団体戦で3位に入賞し、中国大会に出場しました。中国大会の結果は予選敗退という悔しい結果で終わりました。今後の目標は、出雲工業の名を弓道で全国に知らしめることです。

サッカー部



サッカー部は蒼園伝(そうとうでん)というチームテーマを掲げ、日々の活動に取り組んでいます。公式3大会すべてベスト4以上を目標に今現在活動しています。また日々の練習だけでなく、月に1回小学生を招いて高校生がサッカーを教えるサッカースクールも開催しています。サッカーを通じて人として成長できる部活、地域貢献できる部活を目指し頑張っていますので、今後ともサッカー部の応援をよろしくお願いします。SNS(Instagram・Facebook)で活動報告をしていますので、ご覧ください。

ソフトテニス部



2023年8月
大社町災害ボランティア

ソフトテニス部は十七名で活動しています。現在の目標は、県総体団体優勝です。目標を達成するために何をすべきかを、毎日の練習で生徒自身が考え、活気ある雰囲気で行っています。部員の特徴はとにかく仲が良いことです。ですが、コートに立つたら違います。仲間であり、ライバルとして切磋琢磨できる関係でもあります。インターハイ団体出場に向けて頑張りますので、応援よろしくお願いします。

硬式野球部



令和5年度は部員31名で活動しています。2023年の夏の大会はベスト16(3回戦)と目標にしている甲子園出場に届きませんでした。出雲工業野球部らしいチーム一丸の闘いを見せてくれました。野球以外にも災害ボランティアや子ども野球教室の開催など幅広く活動しており、たくさんのご縁を感じられた一年となりました。

吹奏楽部



吹奏楽部は現在8名で活動しています。今年度は校内での演奏に加え、吹奏楽コンクールとアンサンブルコンテストに出場しました。人数は少ないですが、それぞれが良い距離間で関係を持ち、穏やかな雰囲気で行っています。今後は卒業式に向けて、3年生を素敵な演奏で送ることができるよう、練習を重ねていきます。皆さんに応援してもらえよう、これからも練習に取り組みでいきますので、どうぞよろしくお願ひします。

令和5年度 主な部活動報告

2023年度島根県高等学校総合体育大会結果

男子総合 (Aグループ) 第9位 (49点)
 女子総合 (Bグループ) 第11位 (6点)
 男女総合 (Aグループ) 第16位 (55点)
 A…人数規模の大きい学校 24校
 B…人数規模の小さい学校 24校

●野球部

2023年度島根県高等学校春季野球大会兼
 第138回春季中国地区高等学校野球大会島根県予選
 (2回戦) 出雲工 2対7 立正大湘南
 第105回全国高等学校野球選手権大会島根県大会
 (1回戦) 出雲工 9対2 出雲農林
 (2回戦) 出雲工 9対8 安来
 (3回戦) 出雲工 4対12 出雲 ベスト16

●陸上競技部

令和5年度島根県高等学校総合体育大会陸上競技大会
 4000m 2位 E3 布野新太郎 50秒52
 8000m 2位 E3 布野新太郎 1分55秒08
 15000m 6位 E3 高見 雅晴 4分04秒34
 ※6位以内の者は中国総体予選会
 第77回国民体育大会島根県予選会
 少年A男子5000m 2位 E3 高見 雅晴 15分38秒39
 少年共通男子8000m 1位 E3 布野新太郎 1分55秒39

●バスケットボール部

1回戦 出雲工業 39-69 益田高校
 バレーボール部
 1回戦 出雲工業 2-0 隠岐島前
 2回戦 出雲工業 0-2 松江高専

●卓球部

男子学校対抗
 1回戦 出雲工業 0-3 松江商業
 【男子ダブルス】
 3回戦 M2 澤田 快仁・E2 大國 快徒
 【男子シングルス】
 3回戦 M2 昌子 哲平 ベスト64
 3回戦 A1 三島 脩那 ベスト64

●ソフトテニス部

個人戦 ベスト32 E2 野津 祐哉・A2 落合 海翔
 ベスト24 M2 岡 陽太・A1 板垣 颯真
 M1 小村 駿斗・A1 山本 遥斗
 (中国大会出場)

●団体戦

一回戦 出雲工業 2-1 益田翔陽
 二回戦 出雲工業 2-0 松江東
 三回戦 出雲工業 0-2 松江工業 ベスト8

●柔道部

男子個人戦60kg級 1回戦
 M2 荒木 友寛・A2 成相 太智・M1 勝原 悠太

●剣道部

男子団体 1回戦敗退
 (S1) 周藤 暉・A2 渡部 尚樹・S3 周藤 奏、
 M3 宮本 英幸
 男子個人 1回戦敗退 S1 周藤 暉・A2 渡部 尚樹、
 S3 周藤 奏・M3 宮本 英幸
 女子個人 1回戦敗退
 A3 飯國 優菜・A3 杉原 倅歩

●サッカー部

1回戦 出雲工業 0-0 三屋屋
 延長
 自転車競技部 1-1 PK負け
 トラック競技
 1kmタイムトライアル 3位 A E3 坂本 稜希
 ケイリン 3位 E3 坂本 稜希
 4km速度競走 3位 E3 坂本 稜希
 ポイントレース 3位 E3 坂本 稜希
 3kmインディヴィデュアルパシユート 2位 E3 坂本 稜希
 チームスプリント 1位 出雲工業 稜司
 4kmチームパシユート 1位 出雲工業 稜司
 女子2km 1位 江戸 優
 女子5000m 1位 江戸 優
 女子スプリント 1位 江戸 優
 ロード競技 男子1位 坂本 稜司
 女子1位 坂本 稜司

●弓道部

男子団体 予選敗退
 男子個人 入賞者なし
 女子団体 予選敗退
 女子個人 入賞者なし
 アーチェリー部
 男子団体70mラウンド 優勝 出雲工業高等学校 1456点
 (M3) 山本 航希・S3 日野 聖・S2 板垣 歩武
 男子個人70mラウンド 優勝 S2 板垣 歩武 508点
 2位 M3 山本 航希 490点
 3位 S3 日野 聖 458点

●空手道部

男子総合 第2位
 女子総合 第3位
 男子団体組手 第1位 (S3川畑、大島、M3高見、
 M2松島、S1成相) (インターハイ出場)
 女子団体組手 第3位 (A2加藤、生和、原田、
 A1吉田)
 女子個人形 第3位 A2 生和 春乃
 第5位 A1 吉田 和叶
 男子個人形 第3位 S1 成相 勇稀
 第2位 S1 成相 勇稀
 男子個人組手 第3位 S3 川畑 翔太
 (インターハイ出場)

2023文化系部活動大会結果

●放送部

第59回島根県高等学校放送コンテスト 兼
 第70回NHK杯全国高校放送コンテスト島根県大会
 【ラジオドキュメント部門】 上位入賞ならず
 【テレビドキュメント部門】 上位入賞ならず
 「生の音を響かせたい」 優秀賞・全国大会出場
 「ICT教育と歩む」 優秀賞・全国大会出場
 【創作テレビドラマ部門】
 「一期一会」 優秀賞・全国大会出場
 「Exchange」 上位入賞ならず

●第70回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会

【テレビドキュメント部門】
 「ICT教育と歩む」 準々決勝敗退
 【創作テレビドラマ部門】
 「一期一会」 準々決勝敗退
 第47回全国高等学校総合文化祭 (2023) かしま絵文
 放送部門
 【ビデオメッセージ部門】
 「神楽の輪」 審査員特別賞
 第27回島根県高等学校総合文化祭放送部門島根県大会
 【オーディオメッセージ部門】
 「神が楽しむ音の世界」 優良賞・中国大会出場
 【ビデオメッセージ部門】
 「まちのパン屋さん」 優良賞・中国大会出場
 「子育ていずもびーちくパーク?」 奨励賞
 「若き神楽人」 上位入賞ならず

●ものづくり研究部

令和5年度 高校生ものづくりコンテスト
 中国地区第8回高校生溶接技術
 (圧力容器) 競技会 島根県予選
 第1位 M3 安達 翼
 令和5年度 高校生ものづくりコンテスト
 中国地区第8回高校生溶接技術
 (圧力容器) 競技会
 第18位 M3 安達 翼

●ものづくり研究部

令和5年度 高校生ものづくりコンテスト
 木材加工部門 島根・鳥取大会
 第1位 池田 直輝
 第3位 高瀬 蓮歩
 令和5年度 高校生ものづくりコンテスト
 木材加工部門 中国大会
 第1位 A3 池田 直輝

●令和5年度

令和5年度 高校生ものづくりコンテスト
 木材加工部門 全国大会
 敢闘賞 A3 池田 直輝
 ものづくり研究部 電気系
 令和5年度 高校生ものづくりコンテスト (電子回路組立
 部門) 中国地区大会 電子回路組立部門
 第3位 E3 岩野 雅晴

●ものづくり研究部

令和5年度 高校生ものづくりコンテスト
 電子機械系
 令和5年度 高校生ものづくりコンテスト
 優勝 須佐之男 (すさのお) 全国大会出場
 第3位 八岐大蛇 (やまたのおろち)

●吹奏楽部

第64回全日本吹奏楽コンクール島根県大会
 高等学校小編成の部 銀賞
 第47回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会
 管打八重奏 銅賞
 新聞部
 第42回島根県高等学校新聞コンクール
 優秀賞